

▼フレンズコーナー

～かがわの里海がキャンパスになる～
地域に根差した学びの場かがわ里海大学協議会事務局
(香川県庁 環境管理課内)

吉原 健司



『かがわ里海大学』は、2016（平成28）年4月に、香川県と香川大学が共同で開設しました。「大学」と言っても、特定の校舎も入学試験もなく、かがわの海岸をはじめとしたさまざまな場所を舞台に、どなたでも参加できる講座を開講しています。

「里海」とは

「里海」とは、一言で言うなら、人と自然が共生する持続可能な「豊かな海」です。

香川県では、海域・陸域を一体的に捉え、人が適切に関わることにより、多様な生物が生息できる健全な海の状態を保ち、水産資源だけでなく、景観、憩いの場、食文化、観光など多くの恵みを楽しむ「里海」づくりに取り組んでいます。

「里海」づくりにあたっては、山・川・里（まち）・海をつなげることを意識し、「美しい海」、「生物が多様な海」、「交流と賑わいのある海」を3つの柱に据えています。

かがわ里海大学

かがわ里海大学の大きな目標は、里海づくりを牽引する人材の育成です。

また、里海づくりの裾野を広げるためには、里海について知ってもらうことや里海づくりの実体験ができる機会を設けることも必要です。

そこで、かがわ里海大学では、次の3つのカテゴリーで講座を企画しています。

①スタートアップ講座 ～里海づくりを始める～

まずは、里海に興味を持ってもらうこと、海に行ってみることを目的とした講座です。

【令和3年度に実施した講座】

- ・海の生き物観察講座 ・ウミホタル観察講座
- ・親子で体験!!プールでライフジャケット着て泳ごう教室
- ・里海 DE トレイルラン講座
- ・1000年先まで伝えたい片づけ教室



里海 DE トレイルラン講座

このうち、「海の生き物観察講座」と「ウミホタル観察講座」は、毎年定番となっている講座です。実際に海岸に出て行う講座で、子どもたちがたくさん参加してくれます。



海の生き物観察講座

「里海 DE トレイルラン」講座は、新たに企画した講座で、トレイルランが趣味の人たちに海にも親んでもらうため、かがわの「鬼ヶ島」を走りました。海岸のごみ拾いも合わせて行いました。

②ステップアップ講座 ～里海づくりを深める～

受講者が、自分が「何ができるのか」「何をすべきか」まで考えることを目的に、スタートアップ講座から一歩進んだ、知識や体験を重視する講座です。

【令和3年度に実施した講座】

- ・里海体験ツアー
- ・川と海のつながり体験講座
- ・一から学ぶ海ごみ講座
- ・里海フォト発見&発信講座
- ・ボードゲームから里海を考える講座
- ・「瀬戸内海国立公園」を知る講座
- ・かがわの里海 この人に聞きたい！



一から学ぶ海ごみ講座

「里海体験ツアー」は、かがわの海岸を舞台に、スタンプラリーなどのアクティビティを通して、海への理解を深めてもらおうという講座です。



里海体験ツアー

「一から学ぶ海ごみ講座」は、海ごみについての知識を学ぶとともに、実際に海ごみを拾い集めて分類することで、その問題を体感する講座です。

③スキルアップ講座 ～里海づくりを極める～

地域で里海づくりの中心となる人材を育成するための講座です。すでに「里海ガイド」として活躍している人にとっても、スキルを向上できるような講座もあります。

【令和3年度に実施した講座】

- ・里海ガイド養成講座（入門）
- ・海ごみリーダー養成講座
- ・ウミホテル観察会を開くための講座
- ・フィールドガイドのためのファシリテーション講座
- ・Web 会議ファシリテーション講座



海ごみリーダー養成講座

「里海ガイド養成講座」は、里海づくり活動を実践できる人材を育成するための講座です。今年度は入門編でしたが、さらに基礎編、応用編と受講すれば、「里海ガイド」としての活動ができるように講座が構成されています。



里海ガイド養成講座（入門）

「海ごみリーダー養成講座」は、ビーチクリーンアップなどの活動を企画し開催したい人のための講座で、国際的な海ごみの調査手法などを学びます。

講座修了者の活動の広がり

かがわ里海大学で「里海ガイド養成講座」を修了した人たちは、実際に「里海ガイド」として活躍しています。多くの修了者が、かがわ里海大学の講師となっているほか、学校や企業、地域団体などが里海づくり活動をしたときに、ガイドや講師として頼りにされています。

特に近年では、海ごみへの関心が高まっており、「海ごみリーダー養成講座」を修了した人たちも、たくさんの仲間を集めてビーチクリーンアップに取り組んでいます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になった講座も多くありました。しかし、これからも、講座の中での体験や人のつながりを大切にして、地域に根差した学びの場として、さらに発展させていきたいと考えています。